

文部科学省 令和元年度 学校における医療的ケア実施体制構築事業
 【教員用】学校における教職員によるたんの吸引等（特定の者対象）研修テキスト（例）
 資料補足・訂正（2021年7月8日更新）

序章P12 16行目 説明文の追加	(誤)	モデル事業において、現場の教職員が喀痰吸引等の実施に協力した背景は、何
	(正)	モデル事業において、現場の教職員が喀痰吸引等の実施に協力した背景は、何 <u>より子どもの成長につながるという事実があったのである。</u>
第1章P28 9行目 説明文の追加	(誤)	障害者総合支援法から
	(正)	障害者総合支援法から <u>給付することが認められています。</u>
第1章P35 25行目 説明文の追加	(誤)	医療職から助言や指導を受けることが、
	(正)	医療職から助言や指導を受けることが、 <u>極めて重要となっています。</u>
第2章P99 18行目 説明文の追加	(誤)	教職員が通常に行う行為として認められた行為ではありませんが、医師、看護師、家族と協働
	(正)	教職員が通常に行う行為として認められた行為ではありませんが、医師、看護師、家族と協働 <u>して介護をする上で、教職員も知識をもつことは有用です。</u>

第2章P106 10行目 説明文の追加	(誤)	タオルの共有は感染のお
	(正)	タオルの共有は感染のお <u>それがありますので、絶対に共有しないようにしましょう。</u>
第2章P228 スライドの 修正	(誤)	1回の吸引は <u>15秒</u> 以内に、出来るだけ短時間で、しかし確実に効率よく痰を吸引する事を心がける
	(正)	1回の吸引は <u>10秒</u> 以内に、出来るだけ短時間で、しかし確実に効率よく痰を吸引する事を心がける
第2章P228 スライドの 修正	(誤)	1回の吸引は <u>15秒</u> 以内で。
	(正)	1回の吸引は <u>10秒</u> 以内で。
第2章P228 説明文の修正	(誤)	気管カニューレ内吸引は、1回の吸引は <u>15秒</u> 以内に、出来るだけ短時間で、しかし確実に効率よく痰を吸引する事を心がけましょう。
	(正)	気管カニューレ内吸引は、1回の吸引は <u>10秒</u> 以内に、出来るだけ短時間で、しかし確実に効率よく痰を吸引する事を心がけましょう。

文部科学省 令和元年度 学校における医療的ケア実施体制構築事業
【教員用】学校における教職員によるたんの吸引等（特定の者対象）研修テキスト（例）
資料補足・訂正（2021年7月8日更新）

第2章P297 5行目 説明文の修正	(誤)	1回の吸引時間は、10秒以内です。息苦しさは大丈夫かどうかなど、表情などを観察し、でき
	(正)	1回の吸引時間は、10秒以内です。息苦しさは大丈夫かどうかなど、表情などを観察し、でき <u>るだけ短い時間で行いましょう。</u>
第2章P306 1行目 説明文の修正	(誤)	1回の吸引時間は、 <u>15秒</u> 以内で終わるようにしますが、痰が多い場合などで一度で取りきれないときは、吸引を一旦やめて、呼吸が整ってから、再度行うようにします。
	(正)	1回の吸引時間は、 <u>10秒</u> 以内で終わるようにしますが、痰が多い場合などで一度で取りきれないときは、吸引を一旦やめて、呼吸が整ってから、再度行うようにします。